

## 4. 多様な主体による連携

### 4.1 産学公金連携

#### 4.1.1 東京イノベーションハブの活用

都産技研では、中小企業間の交流、企業と大学、学協会、研究機関などと交流・連携し、新たなビジネスを創出する場として約 400 m<sup>2</sup>のオープンスペースを本部に配置している。都産技研が主催する情報発信事業のほか、学協会が有するシーズや研究成果などを都内中小企業の製品化・事業化へ生かすための学協会連携事業などを開催し、産学公金連携事業を推進した。平成 28 年度の取り組みは以下のとおりである。

##### (1) 都産技研主催

開催年月日	催事名
平成28年 5月27日	MTEP セミナー「CE マーキング入門+改正 RoHS 指令入門第 1 弾」
平成28年 6月 8日～10日	TIRI クロスミーティング 2016
平成28年 6月15日	MTEP セミナー「電気・電子製品の中国規格、中国 RoHS」
平成28年 6月24日	技術セミナー「営業で役立つモノづくりの基礎の基礎 騒音測定・評価編ー売れる製品のための音の知識ー」
平成28年 7月29日	技術セミナー「X線 CT 装置を用いたリバースエンジニアリング技術の高度化」
平成28年 9月 9日～10日	INNOVESTA!2016
平成28年10月 6日	技術セミナー「電気用品安全法って何だろう（輸入事業者向け）」
平成28年11月11日	技術セミナー「現場で役立つプラスチックの話」
平成28年11月25日	技術セミナー「プラスチック射出成形現象の可視化と体系化」
平成29年 1月31日	MTEP セミナー「マレーシア、シンガポール、タイの認証制度」
平成29年 2月 2日	第 32 回東京都異業種交流グループ合同交流会
平成29年 2月16日	東京イノベーション発信交流会
平成29年 2月23日	MTEP セミナー「国際規格と各国の省エネルギー、無線認証制度」
平成29年 3月 6日	MTEP セミナー「中国、韓国、台湾の認証制度」

##### (2) 都産技研共催

開催年月日	催事名	他主催者
平成28年 5月31日	第 1 回公設試実習講習会「射出成形の実習講習会ースキルアップ編ー」	(一社)プラスチック成形加工学会
平成28年 6月 2日	第 28 回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会
平成28年 7月20日	第 12 回偏光計測研究会	(一社)日本光学会 偏光計測制御技術研究グループ
平成28年 8月29日～9月2日	第 22 回真空ウォーキングコース	真空工業会
平成28年10月 7日	2016 年秋期講演会	マテリアルライフ学会 表面ー界面物性研究会

開催年月日	催事名	他主催者
平成28年10月20日	新たな機能フィルムの創製シンポジウム	機能性フィルム研究会
平成28年10月21日	講演会「ナノ粒子、ナノ構造の作製とその特性」	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会
平成28年11月 5日～6日	サイエンスアゴラ 2016	(国研)科学技術振興機構
平成28年12月 7日	第 52 回日本食品照射研究協議会 「技術セミナー/教育講演会」	日本食品照射研究協議会
平成28年12月 8日	安全な省エネ社会の構築と中小企業	(一社)電気学会
平成28年12月15日	2016 技術交流会「技術者のための音響材料計測評価、解析、適用方法及び感性と振動・騒音」	制振工学研究会
平成29年 1月12日	第 157 回講演会「国内および欧州における CFRP 軽量化技術の最新動向」	(一社)プラスチック成形加工学会
平成29年 1月25日	第 270 回材料試験技術シンポジウム	日本材料試験技術協会
平成29年 1月26日～27日	第 24 回超音波による非破壊評価シンポジウム	(一社)日本非破壊検査協会
平成29年 3月 9日	2016 年春期講演会	マテリアルライフ学会 表面－界面物性研究会

### (3) 都産技研後援

開催年月日	催事名	主催者
平成28年 6月29日	電気化学界面シミュレーションコンソーシアム第 1 回研究会	(国研)産業技術総合研究所 電気化学界面コンソーシアム
平成28年12月 1日～2日	第 10 回日本プラグフェス	(一社)組込みシステム技術協会
平成29年 2月24日	電気化学界面シミュレーションコンソーシアム第 3 回研究会	(国研)産業技術総合研究所 電気化学界面コンソーシアム

### (4) 都産技研連携機関との催事

開催年月日	催事名	主催者
平成28年 7月 5日	業務連携協定締結記念セミナー「積極的に契約を取る展示会プロセス」	(株)東京 TY フィナンシャルグループ
平成28年 7月22日	第 1 回中小企業のためのサイバーセキュリティ対策ワークショップ	(一社)組込みシステム技術協会
平成28年11月 9日	中小企業のためのサイバーセキュリティイベント	警視庁サイバーセキュリティ対策本部
平成28年11月22日	炭素材料の現状と未来－ナノカーボン、カーボンファイバー－	(国研)産業技術総合研究所、みずほ情報総研(株)、(株)みずほ銀行
平成29年 3月 3日	技術シーズ説明会・マッチング会	(公財)東京都中小企業振興公社

#### 4.1.2 マッチングの場の提供

企業が新たな顧客と出会う機会を提供し、製品化や事業化を促進することを目的に、ビジネスマッチング交流会「東京イノベーション発信交流会」を開催した。都産技研の利用企業および業務連携協定を締結している大学研究機関、金融機関、支援機関から推薦された企業が出展した。

日時：平成 29 年 2 月 16 日（木）10:30～17:30

会場：都産技研本部

支援機関：東京都 後援：公益財団法人東京都中小企業振興公社

出展企業：69 社 来場者：280 名

#### ◆プログラム概要◆

【展示会】 10:30～17:30 出展企業 69 社が自社製品・技術を紹介

【出展企業プレゼンテーション】（2 会場で同時開催）

11:00～16:15 出展企業 33 社による PR タイム

#### 4.1.3 異業種交流事業

技術革新の急速な進展とともに、消費者ニーズの多様化・高度化など、社会経済環境が大きく変化している中で、経営資源が十分ではない中小企業が発展していくためには、業種を越えて互いの技術力やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向性を探っていく異業種交流が有効な手段の一つとなる。こうした交流を促進するために、新しい異業種交流グループを発足させる「グループ形成支援」と、既存グループ間の連携を促進する「グループ間交流支援」を行った。

##### (1) グループ形成支援

都産技研では、異業種交流グループ（旧称 技術交流プラザ）の新グループを昭和 59 年度から毎年発足させ、現在 27 グループ約 400 名の会員が活動している。

平成 28 年度は従来型の異業種交流グループ（課題解決型）会員とともに、あらたに既存の異業種交流グループ会員、技術研究会会員を対象に、「高齢者支援機器の開発」をテーマにした異業種交流グループ会員（製品開発型）を募集し、新しいグループの形成支援を行った。課題解決型の異業種交流グループは平成 28 年 7 月に、製品開発型の異業種交流グループは平成 28 年 9 月に結成し、毎月 1 回の活動を実施した。

なお、課題解決型の異業種交流グループには専門の助言者を配置して、平成 29 年 3 月まで毎月 1 回交流会を開催し、自社紹介、都産技研施設の見学、講演会などを実施した。

異業種交流グループ名	開催日	開催回数	参加者数（延べ人数）
H28 グループ（課題解決型）	7 月～3 月、各 1 回	9	151
高齢者支援機器開発グループ（製品開発型）	9 月～3 月、各 1 回	7	57

## (2) グループ間交流支援

### 1) グループ協議会

既存グループが活動状況や計画を報告することでお互いのグループ活動の参考にするとともに、合同交流会の開催についても検討を行い、第32回合同交流会の開催を決定した。

会議名	開催日	参加グループ数(参加者数)
グループ協議会	5月24日	17(19)

### 2) 合同交流会および合同交流会実行委員会

グループ間の交流を深めるために、都産技研異業種交流グループの全グループ会員が一堂に会する第32回合同交流会を、平成29年2月2日、都産技研本部にて開催した。開催に向けて、各グループから選任された委員による合同交流会実行委員会を設置し、実施内容を検討した。平成28年度はより幅広い連携交流を図るため、公益財団法人東京都中小企業振興公社異業種交流グループおよび都産技研技術研究会の会員も参加し、「交流から協働へ～「ひと」「もの」「こと」の回復～」のテーマのもと、製品展示会(26社)と分科会(①事業承継、②新製品・新分野開拓、③IoT、④CSR<企業の社会的責任>、⑤IT化)を実施した。合同交流会および実行委員会の開催実績は以下のとおりである。

会議名(開催日)	開催回数	参加者数(延べ人数)
第32回合同交流会(2月2日)	1	191
合同交流会実行委員会等	6	93

また、多摩テクノプラザを拠点として活動している6グループが、中小企業大学校・東京校を会場に、平成28年8月24日、第4回多摩グループ合同交流会を開催し、51名が参加した。

### 3) 既存グループへの支援

自主運営に移行している既存の26グループに対し、会議室の利用、講演依頼への対応、情報の提供など、グループ活動への支援を行うとともに、グループ会員からの相談に対応した。既存異業種交流グループが都産技研において定例会などを開催した実績は、以下のとおりである。

会議名	利用回数	参加者数(延べ人数)
定例会など	82	797

#### 4.1.4 業種別交流会

業界が抱えている技術的な課題を含めたニーズを的確に把握し、各事業に反映するために業種別交流会を開催している。中小企業の技術力向上のために、業界の活動状況や技術的問題点、今後の取り組みなどについての情報や意見の交換を行った。

No.	業 界 名	開催年月日	企業参加者数 (都産技研・商工部)	内 容
1	多摩・区内繊維関連業界	平成 28 年 9 月 6 日	19 (19)	都産技研、東京都産業労働局商工部、(公財)東京都中小企業振興公社の各事業説明。業界の現状、課題、計画および要望等を受けた後、意見交換を行った。複合素材開発サイト見学。
2	東部金属熱処理工業組合	平成 28 年 9 月 14 日	25 (8)	金属熱処理業界の近況報告、都産技研の技術支援概要および非破壊検査分野の紹介、「熱処理工程での不具合と破損の関係」を報告後、意見交換を行った。東京ロボット産業支援プラザ見学。
3	東京温度検出端工業会	平成 28 年 10 月 7 日	11 (5)	都産技研事業紹介および業界支援と今後の取り組みに向けた意見交換を行った。施設見学(温度・衝撃試験室、耐光性試験室、AM ラボ、製品強度実験室)
4	日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会(NAPAC)	平成 28 年 10 月 18 日	15 (4)	都産技研の技術支援概要を説明。NAPAC の最近の動向の紹介および技術的支援に関する要望を受け、意見交換を行った。施設見学(環境試験室、無響室、残響室、AM ラボ、振動試験室)
5	日本包装技術協会	平成 28 年 10 月 20 日	8 (3)	機械技術グループおよび各種事業を説明。業界の現状と課題の報告および技術的支援に関する要望を受け、今後の支援と取り組みについて意見交換を行った。施設見学。
6	東京家具工業組合青年部	平成 28 年 12 月 8 日	19 (15)	都産技研への要望を中心に意見交換を行った。施設見学(家具試験機・防カビ、木材塗装、金属 AM、木材強度試験等、東京ロボット産業支援プラザ)
7	東京鼈甲組合連合会	平成 29 年 3 月 28 日	15 (3)	平成 28 年度東京都受託研究を報告後、業界支援と今後の取り組みに向けた要望を受け、意見交換を行った。城東支所の施設見学。

#### 4.1.5 技術研究会

技術力および技術開発力の向上を目指す中小企業の技術者とともに、製品開発など技術情報の交換を積極的に行った。

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
1	化学技術研究会	昭和 61 年 10 月	化学技術の向上、相互の技術交換	68 (12)	4
2	静電植毛加工技術研究会	昭和 62 年 4 月	静電植毛に関する知識と技術の向上、研究討論会などの開催、技術資料の収集	13 (2)	1
3	超音波応用懇談会	昭和 63 年 3 月	超音波および周辺技術に関する知識と技術の向上、異業種間の交流など	116 (32)	9
4	PC 情報研究会	平成元年 7 月	パソコンを主体とする情報機器の高度利用技術の研究、講習会の開催など	111 (43)	24
5	締結問題研究会	平成 6 年 2 月	締結部品の製造に関する知識と技術の向上、講習会などの開催、技術資料の収集	114 (22)	7
6	トライボコーティング技術研究会	平成 6 年 11 月	表面改質技術およびその評価法についての情報収集、情報交換、共同研究	132 (8)	4

No.	名 称	設立年月	活 動 目 的	企業延べ参加者数 (都産技研)	開催回数
7	城東デザイン研究会	平成7年 4月	デザインに関する情報収集、デザイン力の向上、製品企画・デザインにおける異業種間の連携促進など	41 (18)	6
8	東京都健康福祉研究会	平成8年 4月	健康・福祉に関する機器・用具・用品の技術と応用、管理運用についての研究	77 (23)	6
9	信頼性技術研究会	平成9年 4月	信頼性技術の向上、研究討論会・講演会などの開催、技術情報交換	113 (15)	8
10	粉末冶金技術研究会	平成9年 4月	粉末冶金全般に関する技術について、情報収集、情報交換、共同研究などを実施	93 (2)	2
11	表面科学交流会	平成10年 4月	めっき会社を中心とした企業の連携を強化し表面科学に関する見聞を広める	28 (3)	3
12	ユニバーサルファッション製品の企画開発研究会	平成13年 10月	ユニバーサルファッション製品および高齢者対応製品の開発支援・情報交換	121 (22)	11
13	照明技術研究会	平成14年 4月	照明技術の研究、周辺技術に関する知識の向上のための情報交換	49 (13)	3
14	循環型技術研究会	平成14年 7月	循環型技術の情報交換や、異業種交流・産学公連携による技術開発の場として活動する	189 (6)	9
15	東京温度検出端工業会 技術懇談会	平成18年 4月	温度センサーおよび貴金属メーカー間の技術交換、最新情報の共有	16 (5)	1
16	デザインマーケティング技術研究会	平成23年 4月	デザイナーのセルフマーケティングについて研究。地域地場産業との合同プロジェクト体制や営業技術の研究	57 (20)	6
17	東京都ロボット研究会	平成23年 4月	サービスロボットやその類似技術における技術面、ビジネスモデル、ブランド確立に向けた連携	226 (23)	7
18	航空宇宙部品製造技術研究会(アマテラス)	平成23年 10月	航空宇宙産業におけるサプライヤーチェーンの構築、マーケットの獲得	30 (7)	2
19	ガラス技術交流会	平成24年 3月	広くガラス技術に関して、会員相互の交流や国際交流を推進することによる、技術者の活性化や新技術の理解習得など	191 (28)	6
20	感性工学研究会	平成25年 1月	新しい工学技術分野としての感性工学について理解を深め、企業や研究者による製品の感性評価や感性工学技術の情報交換、会員相互による研究の協力体制の確立など	101 (13)	10
21	TIRI 情報セキュリティ研究会	平成27年 4月	サイバー攻撃の実態調査、生活ロボットへの組込みシステム、中小企業向けセキュリティ簡易診断法開発、情報セキュリティに関する勉強会や普及促進活動	140 (22)	11
22	保存修復開発研究会	平成27年 7月	新材料を修復技術に応用することを目的とし、情報収集、情報交換、共同調査・研究を実施し、相互の技術力と経営力を向上させる	7 (3)	1
23	金属加工の潤滑技術研究会	平成28年 1月	金属加工に用いられる潤滑剤の効果について議論・検証し、中小企業が抱える潤滑技術の課題を、相互の技術と知識により解決する	32 (4)	4

以下の技術研究会は、平成28年度をもって廃止した。

次世代自動車技術研究会（平成29年1月20日）

照明技術研究会（平成29年3月31日）

## 4.2 行政等支援機関連携

### 4.2.1 協定・覚書締結一覧

大学研究機関、産業支援機関、行政機関、金融機関と協定、覚書などを締結し、産業振興および中小企業振興のための事業連携を図っている。各機関との「協定書」、「覚書」の締結状況は以下のとおりである（平成29年3月31日現在）。

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
1	(公財)東京都中小企業振興公社	協定書	平成18年4月1日
		覚書	平成19年1月4日
2	(一社)コラボ産学官	協定書	平成18年8月10日
		秘密保持契約書	平成18年9月1日
3	産業技術大学院大学	協定書	平成19年2月26日
4	首都大学東京	業務協定書	平成19年3月15日
5	東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター	協定書	平成20年4月1日
6	長岡技術科学大学	協定書	平成20年8月26日
		覚書	平成21年8月6日
7	新宿区	協定書	平成20年9月22日
8	東京都立多摩科学技術高等学校	覚書	平成20年10月14日
9	芝浦工業大学	協定書	平成21年3月12日
		教育研究協力に関する協定	平成21年11月10日
10	板橋区	業務連携に関する覚書	平成21年6月3日
11	港区	協定書	平成21年7月16日
12	多摩信用金庫	たましん事業支援センターの 活用に関する覚書	平成21年7月16日
13	府中市	覚書	平成22年5月13日
14	(国研)産業技術総合研究所	協定書	平成22年11月24日
15	北区	覚書	平成23年2月21日
16	(公財)まちみらい千代田	覚書	平成23年4月14日
17	品川区	協定書	平成23年6月1日
18	東京都立産業技術高等専門学校	協定書	平成23年9月12日
19	江東区	協定書	平成23年9月14日
20	朝日信用金庫	協定書	平成24年1月27日
21	(一財)機械振興協会	協定書	平成24年3月8日
22	(公財)日本発明振興協会	協定書	平成24年4月9日
23	江東信用組合	協定書	平成24年6月6日
24	東京電機大学	協定書	平成24年7月23日
25	明星学苑明星大学	協定書	平成24年10月12日
26	(公財)東京都農林水産振興財団	協定書	平成24年12月7日
27	日野市	覚書	平成25年2月26日
28	昭島市	協定書	平成25年3月12日
29	城南信用金庫	覚書	平成25年3月13日
30	(一財)化学研究評価機構	協定書	平成25年3月21日
31	さわやか信用金庫	協定書	平成25年4月1日
32	(一社)東京工業団体連合会	協定書	平成25年9月5日
33	東京都商工会連合会	協定書	平成25年10月22日
34	西武信用金庫	協定書	平成25年10月28日
35	東京理科大学	協定書	平成25年11月5日
36	葛飾区	協定書	平成25年11月26日

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
37	東京工業高等専門学校	協定書	平成26年 3月 26日
38	法政大学	協定書	平成26年 4月 11日
39	東京東信用金庫	協定書	平成26年 6月 3日
40	芝信用金庫	協定書	平成26年 6月 11日
41	東京商工会議所	協定書	平成26年 7月 14日
42	青梅市	協定書	平成26年 8月 26日
43	青梅商工会議所	協定書	平成26年 8月 26日
44	千葉工業大学	協定書	平成26年 9月 30日
45	墨田区	協定書	平成26年 11月 13日
46	タイ工業省	協定書	平成26年 11月 25日
47	電気通信大学	協定書	平成26年 12月 9日
48	荒川区	協定書	平成27年 3月 3日
49	泰日経済技術振興協会	協定書	平成27年 4月 24日
50	(一社)組込みシステム技術協会	協定書	平成27年 10月 19日
51	(公財)台東区産業振興事業団	協定書	平成27年 11月 5日
52	泰日工業大学	協定書	平成28年 2月 4日
53	亀有信用金庫	協定書	平成28年 2月 17日
54	信州大学	協定書	平成28年 3月 10日
		覚書	平成28年 5月 31日
55	(株)東京TYフィナンシャルグループ	協定書	平成28年 5月 27日
56	江戸川区	協定書	平成29年 3月 29日
57	東京海洋大学	協定書	平成29年 3月 30日

#### 個別部署での協定締結

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日	連携部署
1	(株)日本政策金融公庫 大森支店	覚書	平成25年 10月 1日	城南支所
2	(株)日本政策金融公庫 立川支店	覚書	平成25年 10月 30日	多摩テクノプラザ
3	(株)日本政策金融公庫 千住支店	覚書	平成25年 12月 18日	城東支所
4	(株)日本政策金融公庫 江東支店	覚書	平成26年 1月 17日	墨田支所



#### 4.2.2 区市町村などとの連携

地域の中小企業を支援している区市町村などとの連携強化に努め、産学公連携に関する技術相談支援の拡大をはじめ、都産技研利用企業への利用料補助制度の実施など、企業支援の充実を図った。平成28年度の主な取り組みは以下のとおりである。

##### (1) 区部での連携

##### 1) 城東地域

機関名	連携事業
台東区	MTEP ミニ講座「RoHS 指令超入門」(11月:台東区中小企業振興センター)
墨田区	理事長の区長表敬訪問(4月) 墨田区主催4者連絡協議会へ参加(6月) ・墨田区、国際ファッションセンター(KFC)、ファッション産業人材育成機構(IFI)、都産技研墨田支所の4者での情報交換会
江東区	ロボット施設見学会の実施(11月:東京ロボット産業支援プラザ)
荒川区	共催セミナー「欧州への製品輸出に必須! CE マーキング超入門」(10月:ホテルラングウッド 参加者24名) ロボット産業入門セミナー「ロボットに興味をもってみよう!」(11月:東京ロボット産業支援プラザ 参加者21名) 「第38回荒川区産業展」へ出展(3月:荒川総合スポーツセンター 工作教室参加者120名) ・事業紹介および工作教室「UVアートでオリジナルコースターを作ろう」
足立区	都産技研利用費用補助の継続実施
葛飾区	<委員派遣> ・葛飾区工業振興会議(2回開催) ・葛飾ブランド「葛飾町工場物語」認定審査委員会 ・葛飾区新製品・新技術開発補助金審査委員会 ・葛飾区優良工場認定審査委員会 <委員派遣・出展> ・第32回葛飾区産業フェア運営実行委員会(10回開催) 城東支所施設公開をもって産業フェア「工業・商業・観光展」へ参加(10月:産業フェア 来場者83000名) ・葛飾区産学公連携推進協議会(3回開催) 「産学公連携シンポジウム2016」を後援し、出展(11月:東京理科大学) <出展> ・第3回町工場見本市2017(2月:東京国際フォーラム)
江戸川区	「第18回産業ときめきフェア in EDOGAWA」を後援し、出展(11月:船堀ホール)

##### 2) 城南地域

機関名	連携事業
品川区	連携技術相談(「画像処理技術によるプレス金型の検査」など) 都産技研事業説明、施設見学会(8月 品川区役所7名参加) 品川区、目黒区、板橋区、江戸川区、北区合同開催「ものづくり商談会」へ出展(9月:品川産業支援交流施設「SHIP」)

機関名	連携事業
大田区	「大田加工技術展示商談会」出展(6月:大田区産業プラザ 参加者 221名) 「第6回おおた研究・開発フェア」を後援し、出展(10月:大田区産業プラザ 参加者 192名) ・城南支所「施設公開」同時開催 ブラジル連邦共和国要人、大使館の城南支所見学(11月、1月 参加者延べ13名) 「おおた工業フェア」出展(2月:大田区産業プラザ)

### 3) 城北地域

機関名	連携事業
豊島区	「第10回としまものづくりメッセ」を共同主催し、出展(3月)
北区	共催セミナー「赤外線の基本と利用技術」(8月) 品川区、目黒区、板橋区、江戸川区、北区合同開催「ものづくり商談会」へ出展(9月:品川産業支援交流施設「SHIP」)
板橋区	共催セミナー「赤外線の基本と利用技術」(8月) 品川区、目黒区、板橋区、江戸川区、北区合同開催「ものづくり商談会」へ出展(9月:品川産業支援交流施設「SHIP」) 「第20回いたばし産業見本市」実行委員会へ委員派遣(2回)および出展(11月)

### 4) 都心・副都心地域

機関名	連携事業
千代田区	「第9回千代田ビジネス大賞」を後援
港区	オーダーメイドセミナー「商品・サービス開発」の企画書を作成する(5月 参加者 30名) 都産技研利用実績に基づいた助成事業の新規検討(平成29年4月から実施決定)

### (2) 多摩地域での連携

機関名	連携事業
八王子市	平成28年度第4回先端技術セミナー「都産技研の中小企業支援全貌を掴む」(11月:八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」参加者 48名) 平成28年度第6回先端技術セミナー「製品安全設計の要諦」(3月:八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」参加者 49名)
青梅市	おうめものづくり支援事業専門家会議へ委員派遣(7月) 「第49回青梅産業観光まつり」へ出展(11月:永山公園グラウンド 参加者 400名) ・理科教室「マグヌスコップを飛ばそう」、「ペットボトル空気砲」 青梅商工会議所との連携で「冬休み子ども科学教室」へ出展(1月:多摩テクノプラザ 参加者 27名) ・イベントタイトル「未来のモノづくり「3Dプリンタ」を学ぼう」
府中市	第27回府中市工業技術展「ふちゅうテクノフェア」へ出展(10月:府中市市民会館 参加者 120名) ・複合素材開発セクター紹介、ロボット関連事業紹介

機関名	連携事業
昭島市	昭島市立拝島第二小学校児童社会科の多摩テクノプラザ見学(6月 参加者 103名) 「第48回昭島市産業まつり」へ出展(11月:昭島市市民会館前) ・工作教室「ペットボトルで発射装置を作ろう」、「ブーブーコップを作ろう」(参加者7名)
日野市	日野おもてなしロボットプロジェクト実行委員会へ委員派遣(6月:多摩平の森産業連携センター)

### (3) 東京都立職業能力開発センターとの連携

機関名	連携事業
多摩職業能力開発センター	多摩職業能力開発連絡協議会へ委員派遣(7月、3月) 造園実習協力(9月) ・造園スペースを提供し、終了式典参加 産業サポートスクエア・TAMA「ウェルカムデー」にて、多摩テクノフェア「ファミリーデー」と「技能祭」を同時開催

### (4) その他の連携

機関名	連携事業
(一社)首都圏産業活性化協会	協会理事として、都産技研理事を派遣

## 4.2.3 金融機関との連携

機関名	連携事業
多摩信用金庫	第14回多摩ブルー・グリーン賞選考委員会へ委員派遣し(3回)、表彰式に参加(12月) 第16回たま工業交流展出展企業説明会および施設見学会(1月 参加者 45名)
さわやか信用金庫	「第12回ビジネスフェア」を後援し、出展(6月) ・事業説明、ロボット展示 ・ビジネスマッチング参加(医療用小型鉗子の観察および計測に関する相談) 連携実地支援(7社)(10月~2月) ・都産技研利用による技術課題の解決を提案
朝日信用金庫	東京イノベーション発信交流会出展企業推薦
城南信用金庫	「2016“よい仕事おこし”フェア」へ出展(8月) 連携相談(11月) ・環境負荷の低い製品の、技術面での将来性やリスク
西武信用金庫	「第17回ビジネスフェア from TAMA」出展(11月:東京ドームシティープリズムホール) ・複合素材開発サイトのPR(ポスター展示、パンフレット配布等)
東京東信用金庫	「48時間デザインマラソン in 東京」へ支援機関として参加(9月) ・国際ユニヴァーサルデザイン協議会特別ワークショップ ひがしんビジネスクラブオーロラ第25回大会へ参加(3月)

機関名	連携事業
芝信用金庫	連携技術相談(8月) ・ブラシ植毛の強度評価 芝信用金庫顧客の都産技研見学会(9月参加者13名)
東京TYフィナンシャルグループ	異業種交流グループ募集へのPR協力 都産技研事業説明および見学会(4月90名, 5月92名) 業務連携協定締結(5月27日) 「TOKYO TY ビジネス交流会 2016」へ出展(5月:東京国際フォーラム) 都産技研、公社多摩支社、東京TYFG共催セミナー「事業継承・M&Aセミナー」(8月:多摩テクノプラザ) INNOVESTA!2016にて講演「金融機関による支援事業の紹介」(9月)
昭和信用金庫	「ビジネスマッチング交流会'16」へ出展(7月)
シグマバンクグループ	「第8回ビジネス交流会」出展(8月)
(一社)東京都信用金庫協会	平成28年度優良企業表彰制度へ選考委員を派遣

#### 4.2.4 大学・研究機関等との連携

大学や研究機関などと各種事業や共同研究に取り組み、連携事業を推進した。

機関名	連携事業
首都大学東京	共同研究2テーマ実施(バイオ応用技術G、表面・化学G) エネルギーインテグリティシステム研究センターへ研究員派遣 TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、8件) 超音波関連の研究室へ訪問(7月)
産業技術大学院大学	「オープンインスティテュート(OPI)企画経営委員会」へ委員派遣 TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、9件)
東京都立産業技術高等専門学校	共同研究実施(バイオ応用技術G) 地域連携委員会派遣 都立産技高専運営協力者会議派遣
明星大学	外部資金への共同申請 TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、1件)
東京理科大学	葛飾区産学公連携推進協議会(3回開催) ・「産学公連携シンポジウム 2016」を後援し、出展(11月:東京理科大学)
電気通信大学	共同研究1テーマ実施 ロボット分野の研究室紹介ツアーへ参加(4月、6名)
東京工業高等専門学校	TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、1件) 複合素材開発セクター開設記念セミナーでの講師依頼(9月) ・講演タイトル「CFRP・CFRTPの成形・加工技術の現状と課題」
千葉工業大学	TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、1件) 千葉工業大学附属研究所「研究活動報告会」へ参加(9月、2名)

機関名	連携事業
芝浦工業大学	TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、1件) ベイエリアおもてなしロボット研究会ステップアップセミナー2016を共同実施(1月) ・芝浦工業大学、首都大学東京、産業技術大学院大学、都産技研の研究者が発表
(国研)産業技術総合研究所	共同研究2テーマ実施(実証試験S、電子・機械G) TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、9件) 「第6回臨海地域産学官連携フォーラム」へ発表者1名派遣(9月) 両理事長と多摩地区企業の懇談会(9月:多摩テクノプラザ 9社招待) セミナー「炭素材料の現状と未来ーナノカーボン・カーボンファイバー」を共同主催(11月) 東京ベイイノベーションフォーラム開催(12月:産総研臨海センター 9社22名参加) 連携協議会開催(3月)
(公財)東京都農林水産振興財団	共同研究1テーマ実施(電子・機械G) TIRI クロスミーティング 2016 での発表(6月、1件) 産業サポートスクエア・TAMA「ウェルカムデー」にて「東京農林水産フェア」を開催(10月)
(一財)機械振興協会	第14回新機械振興賞へ審査委員派遣 INNOVESTA!2016 にポスター掲示し、相談コーナーを特設(9月)
(一財)化学研究評価機構	「JCII 標準化調査研究成果発表会」を後援し、参加(9月:エッサム神田ホール) 連携推進会議(11月)
(一社)コラボ産学官	えどがわ産学官金連携推進フォーラムへ発表者派遣(9月:タワーホール船堀 参加者65名) ・発表タイトル「Additive Manufacturing (3Dプリンティング)を核としたものづくり技術による走行用スポーツ義足の作成」
東京都商工会連合会	多摩地域ものづくり人材確保支援ネットワーク事業(10月、2月) ・多摩テクノプラザ見学会および講演会 ・たま工業交流展への引率および講演会(知財セミナー)の開催
東京商工会議所	「産学公連携相談窓口」へ新規参画(7月) ・連携相談対応延べ8件
(一社)組込みシステム技術協会(JASA)	JASA 設立30周年記念号寄稿(理事長祝辞) 共催セミナー「第43回 JASA/ET セミナー チームリーダーのためのプロジェクトマネジメント～ソフトウェア開発リーダーの悩み解消の一助に～」(5月 参加者35名) バンコク支所視察(6月 参加者18名) 共催セミナー「第1回 中小企業のためのサイバーセキュリティ対策ワークショップ」(7月:参加者27名) 関東支部の東京ロボット産業支援プラザ見学会(9月) 2016年秋「第10回日本プラグフェスト」開催に、試験会場を提供(12月)

#### 4.2.5 首都圏公設試験研究機関との連携

平成14年度より東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県が連携し、都区域の枠にとらわれず、域内中小企業の技術支援を行うために、首都圏公設試験研究機関連携体（以下、「TKF」という。）を設立した。平成20年度からは横浜市も参加し、5機関体制となった。また、公設試では平成23年度より長野県、平成25年度より栃木県、群馬県、山梨県、山梨県富士工業技術センター、さらに平成26年度には茨城県、静岡県、平成27年度には新潟県がオブザーバー機関として参加している。

連携5機関：都産技研、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術センター、横浜市工業技術支援センター

オブザーバー機関：関東経済産業局、東京都産業労働局商工部、(国研)産業技術総合研究所、茨城県工業技術センター、栃木県産業技術センター、群馬県立産業技術センター、新潟県工業技術総合研究所、山梨県工業技術センター、山梨県富士工業技術センター、長野県工業技術総合センター、静岡県工業技術研究所

TKFではウェブサイト「首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ」の運営や、「IT・情報」、「微細加工技術」、「高分子材料」、「デザイン」、「熱処理・表面処理」、「バイオ技術」、「ロボット技術」の技術分野における研究員の情報交換を目的としたパートナーグループの活動、研究員の相互派遣活動（TKFミニインターンシップ）を通じて、相互の交流を進めている。

##### (1) 首都圏公設試連携推進会議

連携の具体的な方向性などを検討するために、定期的に首都圏公設試連携推進会議を開催している。また、年に1度TKF事業の成果発表の場としてTKFフォーラムを開催し、連携の充実を図ってきた。平成27年度からはTKFフォーラムを一般公開し（TKFオープンフォーラム）、中小企業に対する情報提供の場、交流の場としている。

No.	開催年月日	開催場所	参加機関	出席者数
1	平成28年 6月17日	埼玉県産業技術総合センター	5機関、オブザーバー機関、青森県産業技術センター、埼玉県産業労働部	51名
2	平成28年 10月28日※	神奈川県産業技術センター	5機関、オブザーバー機関、一般参加者	200名
3	平成29年 2月10日	東葛テクノプラザ	5機関、オブザーバー機関、千葉県商工労働部、(地独)山口県産業技術センター、滋賀県工業技術総合センター	45名

※TKFオープンフォーラムとして開催した。

(2) 他機関での発表

他機関で実施する研究発表会に、都産技研の職員を派遣して広く技術の普及活動を行った。発表実績は以下のとおりである。

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	主催機関	大会等の名称
1	平成 28 年 7 月 27 日	木材-ボルト接合における ワッシャーのめり込み挙動	松原独歩	千葉県産業支援 技術研究所	平成 28 年度千葉県 産業支援技術研究所 研究成果発表会
2	平成 28 年 7 月 27 日	テラヘルツ連続波を用いた材 料の電気特性評価	時田幸一	千葉県産業支援 技術研究所	平成 28 年度千葉県 産業支援技術研究所 研究成果発表会
3	平成 28 年 9 月 27 日	東京都ロボット産業活性化 事業の現状	倉持昌尚	埼玉県産業技術 総合センター	平成 28 年度オープン ラボ
4	平成 28 年 10 月 26 日	ロボット産業支援の拠点開 設と公募型共同研究開発に よる製品化への取組み	瓦田研介	神奈川県産業技 術センター	平成 28 年度神奈川 県ものづくり技術交 流会
5	平成 28 年 10 月 27 日	都産技研における 3D 技術 を活用した支援事例について	山内友貴	神奈川県産業技 術センター	平成 28 年度神奈川 県ものづくり技術交 流会
6	平成 28 年 10 月 27 日	天然繊維の有機導電加工と 活用	添田 心	神奈川県産業技 術センター	平成 28 年度神奈川 県ものづくり技術交 流会
7	平成 28 年 10 月 27 日	DLC 分析評価の現状と展望	川口雅弘	神奈川県産業技 術センター	平成 28 年度神奈川 県ものづくり技術交 流会
8	平成 29 年 3 月 16 日	情報技術グループにおける IoT への取組み事例紹介	入月康晴	静岡県工業技術 研究所	平成 28 年度静岡県 工業技術研究所研究 発表会

#### 4.2.6 公益財団法人東京都中小企業振興公社との連携

都内中小企業の振興を図るため、平成18年、公益財団法人東京都中小企業振興公社と協定を締結し、各種事業を協力して実施している。

都産技研の城東、城南の各支所長がそれぞれ東京都城東地域中小企業振興センター、東京都城南地域中小企業振興センターのセンター長を兼任し、技術支援および経営支援を統轄する体制を整えている。また、産業サポートスクエア・TAMAでは、「産業サポートスクエア・TAMA 運営協議会」を設置し、中小企業振興の総合的支援および事業運営を協力して実施している。

種別	連携事業
講座・セミナー・フォーラム	デザイナーと起業家のためのマーケティング戦略実践講座(6月開始) 「INNOVESTA!2016」での講師依頼(9月) ・MTEP 特別セミナー「カンボジアを中心とした大メコン圏の経済概況」 ・事業紹介「成長産業等設備投資特別支援事業助成事業」、「次世代イノベーション創出プロジェクト2020助成事業」 鷹峯フォーラム(12月)にて、「東京手仕事」の取組紹介 城南支所にてオーダーメイドセミナー実施(10回 参加者延べ130名)
交流会・マッチング会	東京都異業種交流グループ IN バンコク交流会(5回開催) ものづくり企業交流会2017 in バンコク(3月) 東京イノベーション発信交流会(2月 公社からマッチング協力) 公社多摩支社主催「新技術創出交流会」にて事業紹介、複合素材開発セクターのPR
事業化支援	都産技研・産総研共同技術支援プロジェクトへ公社から企業推薦 技術シーズ説明会マッチング会を共催し、シーズ発表2件(3月) ・発表タイトル「漆と間伐材の木粉を用いた100%バイオマス成形材料及び成形体」、「衣服圧測定のための歩行型柔らかダミー」 「東京手仕事」プロジェクトへ商品開発アドバイザー派遣(2名)
連携支援	事業承継・再生支援(3社) ・実地技術支援により製造技術・設備保全に関する支援を実施 ・製品開発に関する技術的課題の相談対応 ・ロボット産業活性化支援事業による委託研究を実施 広域多摩イノベーションプラットホーム利用企業に対し、3次元造形支援 事業化チャレンジ道場参加企業に対し、試作支援
広報活動	公社広報誌「アーガス21」に「見えないものを見る技術」連載記事を4回掲載 都産技研メールニュースに公社事業の記事を掲載 共通パンフレット作成(各拠点)

※表中の「公社」は、公益財団法人東京都中小企業振興公社を指す。



#### 4.2.7 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試および国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るために、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望などの議題で開催されている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表などの活動が行われている。

平成28年度の参加実績および各会議において、都産技研の事業紹介や研究成果発表などを行った発表実績は以下のとおりである。

##### (1) 参加実績

No.	開催年月日	会議名	開催場所
1	平成28年 5月13日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 関東・東北地域連絡会総会	山形県工業技術センター
2	平成28年 6月8日	メカトロニクス分科会/ロボティクス分科会 地域交流ワークショップ2016	横浜市開港記念会館
3	平成28年 6月9日～10日	ライフサイエンス部会 第19回デザイン分科会	サテライトキャンパス広島
4	平成28年 6月10日	ライフサイエンス部会 医療福祉分科会 第1回人間生活工学研究会	都産技研本部
5	平成28年 6月22日	製造プロセス部会 第5回3Dものづくり特別分科会 関東甲信越静岡地域部会 3Dプリンタ研究会	都産技研本部
6	平成28年 6月30日～7月1日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会総会	ア・ミュー・ホール（富山県）
7	平成28年 8月18日～19日	技術向上支援事業「ドライコーティング膜の摩擦 摩耗評価に関する検討」第1回研修会・第1回検 討会	岡山県工業技術センター
8	平成28年 9月2日	知的基盤部会 電磁環境分科会 第14回関東甲信 越静岡 EMC 研究交流会 MTEP パートナーグループ会	新潟県工業技術総合研究所
9	平成28年 9月3日	ライフサイエンス部会 医療福祉技術分科会 第18回医療福祉技術シンポジウム	東北大学
10	平成28年 9月29日～30日	製造プロセス部会 第23回表面技術分科会 運営委員会本会議	宮城県自治会館
11	平成28年 9月29日～30日	ナノテクノロジー・材料部会 ガラス材料技術分科会 第10回総会・研修会	長崎県窯業技術センター
12	平成28年 10月6日～7日	ナノテクノロジー・材料部会 第10回木質科学分科会	アイリス愛知
13	平成28年 10月13日～14日	ライフサイエンス部会 第20回デザイン分科会	山梨県立図書館
14	平成28年 10月13日～14日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第10回音・振動研究会	奈良県文化会館、奈良県産業振 興総合センター
15	平成28年 10月27日～28日	製造プロセス部会 第24回塗装工学分科会	ホルトホール大分
16	平成28年 11月10日～11日	知的基盤部会 第21回電磁環境分科会 第26回 EMC 研究会	くにびきメッセ、テクノアーク しまね
17	平成28年 11月10日～11日	環境・エネルギー部会 環境・エネルギー分科会 エネルギー研究会 水素利用関連技術講演会	都産技研本部
18	平成28年 11月17日～18日	ナノテクノロジー・材料部会 第54回高分子分科会	サンラポーむらくも（島根県）
19	平成28年 11月17日～18日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 情報通信研究会	(国研)産業技術総合研究所臨 海副都心センター
20	平成28年 11月17日～18日	情報通信・エレクトロニクス部会 第12回電子技術分科会 第17回高機能材料・デ バイス研究会 第17回実装・信頼性技術研究会	長野県工業技術総合センター

No.	開催年月日	会議名	開催場所
21	平成 28 年 11 月 29 日～30 日	情報通信・エレクトロニクス部会 第 14 回組込み技術研究会	広島県立総合技術研究所 食品 工業技術センター
22	平成 28 年 11 月 30 日～12 月 2 日	知的基盤部会第 11 回総会 計測分科会 第 1 回光 放射計測研究会 形状計測研究会 第 48 回温度・ 熱研究会	サンポートホール高松
23	平成 28 年 12 月 1 日～2 日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 繊維技術研究会	ニューミヤコホテル足利本館
24	平成 28 年 12 月 1 日～2 日	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科会 第 51 回セラミックス技術担当者会議	(国研)産業技術総合研究所中 部センター
25	平成 29 年 2 月 14 日～15 日	環境・エネルギー部会・分科会・研究会合同総会	都産技研本部

## (2) 発表実績

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
1	平成 28 年 6 月 9 日	人材育成を目指す実践ワーク ショップ	橋本みゆき	サテライトキャン パス広島	ライフサイエンス部会 第 19 回デザイン分科会
2	平成 28 年 6 月 9 日	都産技研デザイン分野紹介	酒井日出子	サテライトキャン パス広島	ライフサイエンス部会 第 19 回デザイン分科会
3	平成 28 年 6 月 10 日	構造解析を利用したコンセプト デザイン	上野明也	サテライトキャン パス広島	ライフサイエンス部会 第 19 回デザイン分科会
4	平成 28 年 6 月 22 日	金属粉末 AM による 3D ものづく り技術支援	藤巻研吾	都産技研本部	製造プロセス部会 第 5 回 3D ものづくり特別分科会
5	平成 28 年 8 月 19 日	DLC 膜の膜構造分析結果と膜硬 度の相関性について	徳田祐樹	岡山県工業技術 センター	技術向上支援事業「ドライ コーティング膜の摩擦摩 耗評価に関する検討」第 1 回検討会
6	平成 28 年 8 月 19 日	ラウンドロビンテストに関する 全体討論	川口雅弘	岡山県工業技術 センター	技術向上支援事業「ドライ コーティング膜の摩擦摩 耗評価に関する検討」第 1 回検討会
7	平成 28 年 9 月 2 日	東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザの実状報告	小畑 輝	新潟県工業技術 総合研究所	知的基盤部会 電磁環境分 科会
8	平成 28 年 9 月 29 日	陶磁器上絵における残存有機物 分析	樋口智寛	長崎県窯業技術 センター	ナノテクノロジー・材料部 会 ガラス材料技術分科会 第 10 回総会・研修会
9	平成 28 年 9 月 29 日	強化ガラスにおける最近のト ピックス	増田優子	長崎県窯業技術 センター	ナノテクノロジー・材料部 会 ガラス材料技術分科会 第 10 回総会・研修会
10	平成 28 年 10 月 6 日	木材ーボルト接合におけるワッ シャーのめり込み挙動解析	松原独歩	アイリス愛知	ナノテクノロジー・材料部 会 第 10 回木質科学分科会
11	平成 28 年 10 月 13 日	情報技術に基づく災害発生時対 応支援用具の開発	加藤貴司	山梨県立図書館	ライフサイエンス部会 第 20 回デザイン分科会
12	平成 28 年 10 月 13 日	多摩テクノプラザにおける振動 試験の取り組み	岩田雄介	奈良県文化会館	情報通信・エレクトロニク ス部会 情報技術分科会 第10回音・振動研究会
13	平成 28 年 10 月 13 日	都産技研（光音技術グループ） の設備紹介と支援事例	渡辺茂幸	奈良県文化会館	情報通信・エレクトロニク ス部会 情報技術分科会 第10回音・振動研究会
14	平成 28 年 10 月 27 日	ヤモリテープを活用した微量粉 末試料の新規回収方法	神谷嘉美	ホルトホール大 分	製造プロセス部会 第24回塗装工学分科会
15	平成 28 年 10 月 27 日	セルローズナノファイバーとセル ローズ誘導体による酸性紙の 強化	村井まどか	ホルトホール大 分	製造プロセス部会 第24回塗装工学分科会

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
16	平成 28 年 11 月 10 日	都産技研での水素関連技術への 取組事例の紹介	樋口明久	都産技研本部	環境・エネルギー部会 環 境・エネルギー分科会 エ ネルギー研究会 水素利用 関連技術講演会
17	平成 28 年 11 月 11 日	MTEP と連携した国際化支援につ いて	福田純子	くにびきメッセ、 テクノアークしま ね	知的基盤部会 第 21 回電 磁環境分科会 第 26 回 EMC 研究会
18	平成 28 年 11 月 11 日	EMC 試験業務の改善への取組み	近藤 崇	くにびきメッセ、 テクノアークしま ね	知的基盤部会 第 21 回電 磁環境分科会 第 26 回 EMC 研究会
19	平成 28 年 11 月 17 日	下水管渠更生工法材料の強度試 験	安田 健	サンラボーむらく も (島根県)	ナノテクノロジー・材料部 会 第 54 回高分子分科会
20	平成 28 年 11 月 17 日	観光情報システムの言語バリア フリー	阿部真也	(国研)産業技術 総合研究所 臨海 副都心センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 情報技術分科会 情 報通信研究会
21	平成 28 年 11 月 17 日	放射線除染事業向け走査型モニ タリングの動向とその応用	中川善継	(国研)産業技術 総合研究所 臨海 副都心センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 情報技術分科会 情 報通信研究会
22	平成 28 年 11 月 17 日	藻類由来微結晶の光学特性につ いて	宮下惟人	長野県工業技術 総合センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 第 12 回電子技術分 科会
23	平成 28 年 11 月 17 日	耐腐食性・低コスト・低消費電 力の特長を有するフローセンサ デバイスの開発	山岡英彦	長野県工業技術 総合センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 第 12 回電子技術分 科会
24	平成 28 年 11 月 17 日	都産技研における半導体前工程 設備の利用状況	永田晃基	長野県工業技術 総合センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 第 12 回電子技術分 科会
25	平成 28 年 11 月 29 日	ディープラーニングに関する技 術動向の紹介	三木大輔	広島県立総合技 術研究所 食品工 業技術センター	情報通信・エレクトロニク ス部会 第 14 回組込み技術 研究会
26	平成 28 年 11 月 30 日	現場環境におけるパラレルメカ ニズムを用いた三次元測定機の 高度化 -温度ドリフトの評価お よび補正-	大西 徹	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 形状計測研究会
27	平成 28 年 11 月 30 日	都産技研における JCSS の取組	三浦由佳	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 形状計測研究会
28	平成 28 年 12 月 1 日	光学シミュレーションと実測の 比較	横田浩之	サンポートホー ル高松	知的基盤部会計測分科会 光放射計測研究会
29	平成 28 年 12 月 1 日	都産技研における試験事業の高 品質化への取り組み	澁谷孝幸	サンポートホー ル高松	知的基盤部会計測分科会 光放射計測研究会
30	平成 28 年 12 月 1 日	都産技研における依頼試験及び 機器利用の状況について	秋葉拓也	サンポートホー ル高松	知的基盤部会計測分科会 光放射計測研究会
31	平成 28 年 12 月 1 日	CMM の設置環境ってどんなと ころ? 温度コントロールされて いない場所での問題点	村上祐一	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 形状計測研究会
32	平成 28 年 12 月 1 日	電気炉の温度分布評価による信 頼性向上	倉持幸佑	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 第 48 回温度・熱研究会
33	平成 28 年 12 月 1 日	小型化された共晶点セルの実現 とその評価	佐々木正史	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 第 48 回温度・熱研究会
34	平成 28 年 12 月 1 日	φ 0.1mm 極細シース熱電対の開 発	沼尻治彦	サンポートホー ル高松	知的基盤部会 計測分科会 第 48 回温度・熱研究会
35	平成 28 年 12 月 1 日	産地状況と事業紹介	堀江 暁	ニューミヤコホテ ル足利本館	ナノテクノロジー・材料部 会 繊維分科会 繊維技術研 究会

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
36	平成 28 年 12 月 1 日	衣服圧測定手法の応用による、 背負圧測定方法の検討	菅谷紘子	ニューミヤコホテル 足利本館	ナノテクノロジー・材料部 会 繊維分科会 繊維技術研 究会
37	平成 28 年 12 月 1 日	陶磁器上絵における残存有機物 分析	樋口智寛	(国研)産業技術 総合研究所中部 センター	ナノテクノロジー・材料部 会 セラミックス分科会 第51回セラミックス技術担 当者会議
38	平成 28 年 12 月 1 日	シリカガラス基板に微細流路を 形成したマイクロリアクターの 紹介	田中 実	(国研)産業技術 総合研究所中部 センター	ナノテクノロジー・材料部 会 セラミックス分科会 第51回セラミックス技術担 当者会議
39	平成 28 年 12 月 1 日	有害物質を含まないあざやかな 赤色ガラス「茜硝子」の紹介	大久保一宏	(国研)産業技術 総合研究所中部 センター	ナノテクノロジー・材料部 会 セラミックス分科会 第51回セラミックス技術担 当者会議
40	平成 29 年 2 月 14 日	広域首都圏公設試連合体による 海外展開支援事業の紹介	五十嵐美穂子	都産技研本部	環境・エネルギー部会・分 科会・研究会合同総会

#### 4.2.8 学協会連携事業

学協会が有するシーズを都内中小企業のものづくりに生かすため、中小企業と学協会との連携を推進する学協会連携事業を実施した。平成 28 年度に実施した事業は以下のとおりである。

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業名
1	平成 28 年 5 月 18 日	(一社)表面技術協会 材料機能ドライプロセス部会	第 100 回例会「DLC の最新動向と評価技術」
2	平成 28 年 5 月 20 日	(一社)表面技術協会 めっき部会	めっき部会
3	平成 28 年 5 月 27 日	(一社)日本塑性加工学会 金型分科会	医工連携分野における素形材技術の展開
4	平成 28 年 5 月 31 日	(一社)プラスチック成形加工学会	第 1 回公設試実習講習会「射出成形の実習講習会—スキルアップ編—」
5	平成 28 年 6 月 2 日	木材塗装研究会	第 28 回木材塗装基礎講座
6	平成 28 年 7 月 20 日	(一社)日本光学会 偏光計測・制御技術研究グループ	第 12 回偏光計測研究会
7	平成 28 年 8 月 29 日～ 9 月 2 日	日本真空工業会	第 22 回真空ウォーキングコース
8	平成 28 年 10 月 7 日	マテリアルライフ学会 表面—界面物性研究会	2016 年秋期講演会
9	平成 28 年 10 月 20 日	機能性フィルム研究会	新たな機能性フィルム創製シンポジウム
10	平成 28 年 10 月 21 日	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会	講演会「ナノ粒子、ナノ構造の作製とその特性」
11	平成 28 年 11 月 22 日	(公社)日本鑄造工学会	鑄造品の実体での試験・検査技術と品質保証
12	平成 28 年 12 月 2 日	定量 NMR クラブ	定量 NMR に関するアプリケーション事例のセミナー
13	平成 28 年 12 月 7 日	日本食品照射研究協議会	第 52 回技術セミナー/教育講演会
14	平成 28 年 12 月 8 日	(一社)電気学会	安全で省エネ社会の構築と中小企業支援
15	平成 28 年 12 月 15 日	マテリアルライフ学会	第 7 回耐久性セミナー「木材・木工材料の耐久性」
16	平成 28 年 12 月 15 日	制振工学研究会	2016 技術交流会
17	平成 28 年 12 月 16 日	(一社)表面技術協会 表面技術とものづくり研究部会	金属加工関連技術—講演・見学会
18	平成 29 年 1 月 12 日	(一社)プラスチック成形加工学会	第 157 回講演会「国内および欧州における CFRP 軽量化技術の最新動向」
19	平成 29 年 1 月 25 日	日本材料試験技術協会	第 270 回材料試験シンポジウム
20	平成 29 年 1 月 26 日～27 日	(一社)日本非破壊検査協会	第 24 回超音波による非破壊評価シンポジウム
21	平成 29 年 1 月 27 日	(特非)FPGA コンソーシアム	東京 FPGA カンファレンス 2017 with プログラマブルデバイスプラザ
22	平成 29 年 2 月 13 日	(一社)強化プラスチック協会	第 1 回 FRP 成形・利用に関する合同研究会
23	平成 29 年 3 月 6 日	マテリアルライフ学会 表面界面物性研究会	2017 年春期講演会